

- 新年明けましておめでとう御座います、本年もよろしく申し上げます
- 今年も定期的にスマイルを発刊しますのでよろしく申し上げます。
- 臨時増刊号として広州工場の社内旅行記を発刊しました。

発行責任 本社管理部

2025年 年頭のご挨拶 田中優作社長

謹賀新年



新年明けまして、おめでとうございます。
本年が皆様にとり、実り多き一年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

2024年の一年間を振り返ってみますと、元日の能登半島地震、その翌日の羽田空港衝突事故と、不安に苛まれながらスタートした一年ではありましたが、パリ五輪の金メダルラッシュや大リーグで大谷選手の「50-50」という前代未聞の大偉業に熱狂したように、スポーツに勇気や感動を与えられた一年だったように思います。

一方で経済面では、「ジャパンアズナンバーワン」と呼ばれた時代からの凋落は激しく、日本と世界トップとの差は益々広がる一方であると感じています。2025年はトランプ政権発足による米中貿易戦争の再燃や、世界的な保護主義台頭による報復合戦、新興企業との熾烈な価格競争など、日本産業界にとっては更に試練の一年になることは間違いなく感じています。

このような不確実、かつ大手メーカーですら生き残りのための過当競争を強いられている環境下、我々のような中小企業が、過去の成功体験にとらわれ変化を恐れているのは、早晩確実に市場からの撤退を余儀なくされます。

不確実な情勢だからこそ、それをチャンスと捉え、営業は足を使ってお客様から生きた情報を収集し、固定観念を捨てて、新たな商材、ビジネスチャンスを探求していく一年にしていきましょう！何と言っても当社の最大の強みは、商材、メーカー、国籍にとらわれず、顧客ニーズに応じて柔軟な提案活動が出来るところにあります。

その原点に立ち返り、本年は下記の重点活動方針に沿って、各々が考え、また行動に移す事でDSCとして新たな可能性を追求する一年にしていきたく、宜しくお願い致します。

■ 2025年の重要課題と活動方針

- ① 選択と集中で新規販促：モータ、コイル、メディア・高機能材料、磁石の集中特化
- ② 既存顧客の深掘り推進：QCD競争力の強化でシェアUPを目指す
- ③ 広報活動：HP改定、WEB広告の強化、展示会への出展
- ④ 工場とのシナジー深化：コイル応用製品等の内製化を推進
- ⑤ 人材採用と組織活性化：営業増員と適材適所での人材配置と社員教育

最後に2025年は巳年です。脱皮をする蛇のように、自らの殻を破り、大胆な構造転換で限界突破を果たし、後々に振り返って、ここが第二創業のスタートだったと言える一年になる事を祈念します。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

広州工場の目標会議に参加 Y部長寄稿



昨年12月4日に広州工場にて2025年度の目標会議を開催しました。コロナ禍で2020年以降はWEB開催でしたが、約5年ぶりに社長、董事長をはじめ 工場の主要関係者が一同に集い、2025年の開始に向けて売上目標と各部門の取組 課題について活発な議論を行いました。

2025年度の売上目標は、対前年度比で10%アップ、さらに2027年度には対2025年度比で35%アップの販売目標に向けて関係者全員の総意のもとで、決定しました。

新規品、新規顧客のウェイトも年次ごとに大きくなっており、2027年度での販売目標に占める新規品の割合は、約30%ですので目標達成は、簡単ではありませんが、全社一丸となって取り組んで行きます。

また、この会議では新商品に関する打合せも行いました。従来の生産品であるトランスやインダクターだけにとどまらず、これからはもっと広い分野のお客様に当社製品を使用して頂けるべくカスタム性の強い特殊コイルやマグネットを用いた磁石応用品などもこの工場で量産対応できるよう、さらに変革を進めていく方向で活発な議論も行いました。会議終了後は、スタッフ全員参加で親睦会を楽しみ本当に有意義な一日でした。

2025年の抱負 皆さんの一言メッセージ

- ・運動、食事、睡眠を改善し体重75Kgを年末までに達成する
- ・歴史書物などに触れ "温故知新" 学び大切さを深めたいと思います
- ・新商材の拡販を主に新しいステージへ進めるように勇往邁進して行きたい
- ・結果に繋がる様に地道な努力を重ねます。健康管理にも留意します
- ・社内意思疎通の強化の為にスマイル編集と動画作りを追求します。
- ・心身の状態を充実させ貪欲に蛇のように脱皮成長する年にしたい
- ・健康の為に定期的に運動を行い食生活にも気を配ります
- ・適切なタイミングで正確な情報を取引先から聞き取る
- ・経費削減を徹底し、又納期遅延が無いように心がけたい
- ・後回しにせず、やれる事はその日のうちにやるようにする
- ・気づいた事は後回しせず、すぐに行動に移し、充実した年にしたい
- ・補修部品MOQ見直し、直接費経費削減、及び貿易の知識向上に取り組みます
- ・日々常々に感謝し、健康に留意し、新規拡販に蛇レンジします！
- ・自分の立場から一つ視座を上げ行動する
- ・モータ新規品の技術サポートと量産化に向けた支援と健康管理に留意する
- ・失敗を恐れず挑戦する気持ちを持って新規拡販に取り組むぞ！
- ・健康的な生活を心がけ、業務に前向きに取り組む
- ・素直な心、謙虚な姿勢を常に忘れないようにする

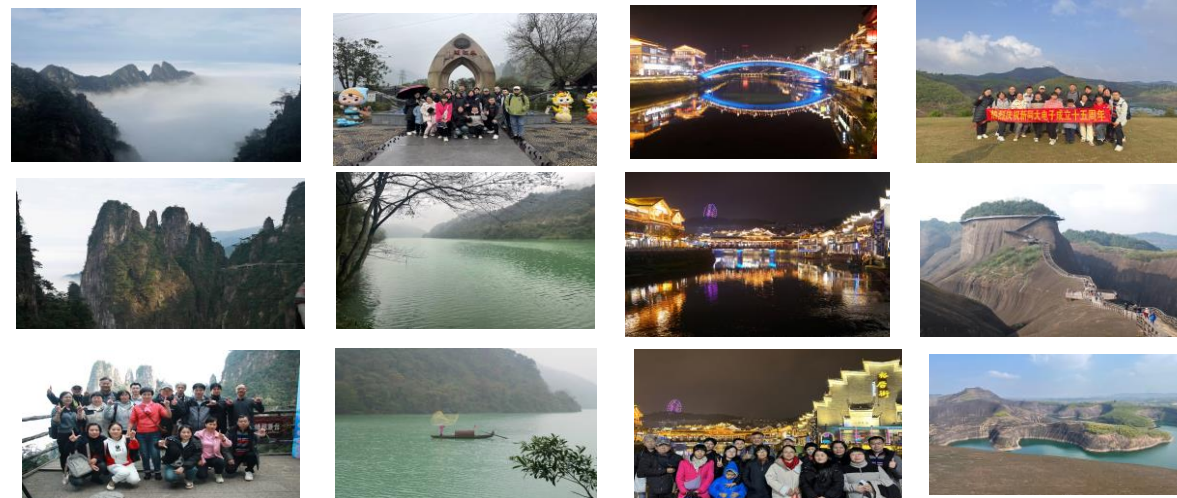


チャレンジ賞を受賞 大阪Aさん寄稿



このたびチャレンジ賞を受賞できた事、誠に光栄であり、ありがとうございました。この賞を頂きました事は、私の力だけでなく日頃より上司、先輩方のお陰げだと思っております。受賞できた事は大変喜んでおりますが、現状の自分自身ですが、改善すべき点が多くある事を実感しております。そういった点を自覚し、改善し、ビジネスマンとして一人前になれるように努力を継続して行かねばならないと意識しています。会社、お客様に貢献し喜んで頂ける為に、これまで以上に頑張りたいと思っております。

湖南郴州の社内親睦旅行記 韓総経理寄稿



五指峰

東江湖

裕后街

高椅岭



動画



動画

私の家族 中国工場 C課長



私の家は典型的な三世同居の家庭です。2009年から、私と妻、娘、そして義父義母の5人で、この暖かい生活の旅を始めました。仕事の都合で、私たち夫婦は毎日日の出前に急いで出かけ、夜が深くなってから帰宅します。そのため、娘が幼いころの衣食住はすべて義父義母が心をこめて世話してくれました。娘は小さいころから活発で可愛らしく、とても元気な子供でした。幼稚園から小学校にかけて温かさに溢れた家庭環境の中で、自由に幸せに成長しました。

しかし、娘が中学校に入学すると、私たちの不注意で、彼女の心の変化と成長を察知できず、彼女の私たちに対する態度がだんだんと親しみから反抗に変わり、かつて暖かく和やかな家庭雰囲気が瞬時に不安と焦りの暗雲に覆われてしまいました。自身の行動と教育方法を振り返り、私たちはすべての休日を利用して、全力を尽くして娘との間の緊張した矛盾を解消しました。長く苦しみ焦りの時期を経て、私たちの家庭はかつての暖かく和やかな素敵な雰囲気に再び戻りました。

今、娘は自分の粘り強い努力によって、思い通りの大学に合格し、私たち夫婦の誇りに思える素敵な娘に成長しました。この波乱万丈の過去を振り返って、私達は、理解、包容と付き合いの大切さを学びました。家は間違いなく心の避難港であり、感情の棲み家です。私たちは感謝の気持ちを持ち、家の中の理解、包容と付き合いを大切に、心を込めてこの深く厚い温もりを大切に、家の灯りが永遠に消えないように、愛の旋律が永遠に時の流れの中で優雅に響き続けるようにして行きたいと思います。

2月6日～8日の三日間、広州工場のスタッフと本社社長、董事長、行方さん及び相談役と一緒に3日間の湖南郴州に社内親睦旅行を行いました。初日の朝、我々は高鐵にて広州から韶関まで移動、5時間後にやっと莽山五指峰に到着しました。空は雲霧に包まれており美しい景色を見る事が出来ない、心配していましたがロープウェイに乗ると雲霧を突破し新しい世界に入りました。五指峰は巨人の巨大な手のように雲海の中より空高く突き刺さり思わず驚きの声を上げ、次々と写真を撮りました。奇峯、雲海、怪石、緑樹、まるで水墨画の中を歩いている感じでした。仕事の疲れをすっかり忘れ、この自然の雄大さと美しさを存分に楽しむことが出来ました。

翌日、霧雨がしとしと降り続ける中、東江湖へ向かいました。東江湖の霧観棧道に沿ってゆっくりと散歩すると、目に入るのは青々とした山々に囲まれ、水蒸気が立ち込め、湖の縁には橋や亭がぼつりと散在し、まるで絵のようでした。遠くには、山々が連なり、水と空が一色になりまるで仙境のようで、心がすっきりとしました。

夜に入り、我々は裕后街に行きました。裕后街は郴州に現存する最も古い街道で、そこは灯火が輝き、賑やかな人々が通りを行き来し、屋台の前には美味しい食べ物を味わう観光客が集まり青石畳の道を行き来しながら、古めかしい民家などまるで古代にタイムスリップしたようでした。

次の日の早朝、私たちは高椅岭に向けて出発しました。到着後、天気が晴れ、日光が降り注ぎ遠くにある巨石群の芝生が青空に引き立てられ、まるで宮崎駿のアニメに出てくる幻想的なシーンのようで素敵な瞬間を撮影しました。曲がりくねった小道を進むと、歳月と地質運動によって作り出された赤い岩の赤壁が少しずつ目に入ってきました。竜の背骨のあたりに行くとも目の前の光景に圧倒された。狭い尾根はまるで巨大なドラゴンがうずくまっているように見え両側のがけはスリリングでありとても刺激的でした。双竜湖を見下ろすと、湖水は宝石のように青く輝き、周りの山の岩はまるで巨大なトカゲがじっとしているように見えました。

この旅は、きっとスタッフ皆さんにとって忘れられない素敵な思い出となるだろうと思いました。

郴州の旅では、美食も見逃せません。剁椒魚頭、紅焼肉、小炒肉など、一つ一つの湖南の特色ある名菜は香りが漂い、香りの中に辛さが宿っていました。皆は美食を味わいながら、その日の面白い出来事を話し合いました。美食は感情をつなぐ最良の接着剤となりチームの友情をより濃厚にし、この旅行に華やかな色彩を添えてくれました。

三日間の時間はあっという間に過ぎ去り、私たちは沢山の素敵な思い出を胸に帰途につきました。郴州の莽山五指峰、高椅岭、小東江は、私たちを魅了しました。雲霧が立ち込める山々 赤い岩と緑の水が織りなす独特の絵巻、夢のような霧の立ち込める江の朝の景色は、心の奥深くに刻まれました。美食の余韻はまだ舌に残りチームの笑い声はまるで耳元に聞こえるようでした。

今回の旅行は、視覚と味覚の贅沢な饗宴であるだけでなく、チームの団結力を強化す「炉」でもあった。仕事の中の壁は、美しい景色と交流の中で溶け去り、互いの信頼と協力はより円滑になったと感じています。

新たな活力をもって職場に戻り、皆で手を取り合って会社の発展の為にチャレンジし、私たちの素敵な物語を書き続けたいと考えています。また楽しい次の旅を実現したい！